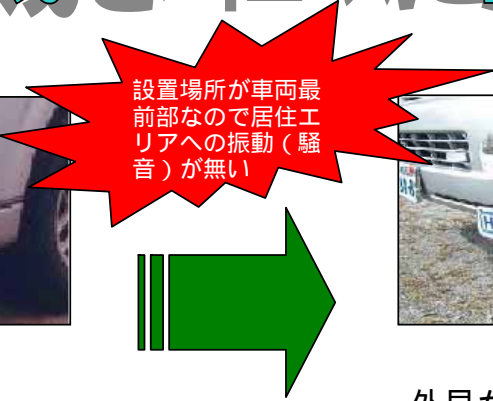


ポーター発電機をハイースに組み込む

小池@柏



発電機搭載前



発電機搭載後
外見から違いは判らない

ステップ - 0

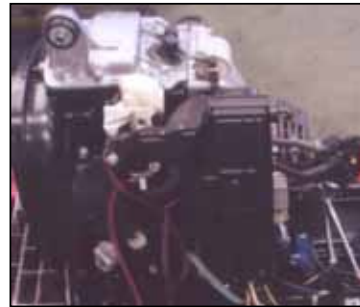
発電機が自分のキャンピングカーに収納できるスペースがあるか実車で確認する

ステップ - 1

発電機 16i を分解



従来は、リアカーゴに搭載



思い切って15万円のホンダ16iをバラバラに分解します。左：エンジン部分、右：インバータ部分

ステップ - 2

前面グリルを分解し架台作製



写真は、ハイース正面向かって右 (前面グリル他を取り外します)



発電機を搭載する架台を作製し車に取り付けます。防振ゴム使用

ステップ - 3

架台に発電機を取り付ける



正面から搭載した発電機を見る
カバーも作製

正面右横からの写真



ステップ - 4

マフラーと燃料配管

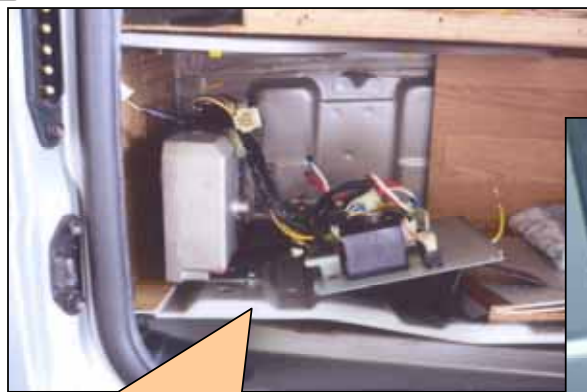


マフラーは、バイクのマフラーに交換、燃料は車のタンクから配管し発電機へ・・・



ステップ - 5

インバータ部の取り付け



ステップに発電機のインバータ部の配線を延長し設置します。

インバータ部の既存のパネルを流用



製作工数：構想から試運転まで約2週間
製作についてのポイント

思い切り（割り切り、15万円無駄にするくらいの覚悟で・・・）が必要！
消音効果のあるマフラーへの交換設置（うるさいと使用する機会が減る 使わなくなる）
車の燃料タンク（ガソリン）への穴開けと燃料配管（ディーゼルだと燃料タンクが別に必要）
改造は自己責任でお願いします。